

河北小・滝沢小6年生 地域の政治を学ぶ

6月26日、河北小と滝沢小の児童6名が、社会科の授業の一環として、地域の政治について学ぶため、役場を訪れました。これまで両校児童は、オンライン交流会などで交流を深め、当日は、議場の見学と一緒にいった後、役場担当者、議会と役場についての質問をしました。

滝沢小の斉藤空さんは、「未来の上ノ国について教えてもらえてよかった。自分も今後の上ノ国について考えようと思った。」と話し、自分の住むまちの将来を考えるキツカケになったようでした。



上ノ国保育所園児 短冊に願いを込めて

7月3日、上ノ国保育所の園児21名が、道の駅上ノ国もんじゅで七夕の飾り付けを行いました。

この日は、約3キロの距離を歩いて訪問し、色とりどりの折り紙でつくった飾りを竹に結びつけました。

上ノ国保育所では、天の川橋に取り付けている七夕飾りの竹にも飾り付けをしており、園児たちの「仮面ライダーになりたい」「お母さんのお手伝いをしたい」といった願いを書き込んだ短冊も吊るされています。



夏の交通安全運動 実施

7月13日、大留交通安全協会は、夏の交通安全運動統一行動日に合わせて、街頭啓発活動を行いました。参加者は、警察官の誘導のもと車を止め、「安全運転にご協力をお願いします」などと声をかけ、ドライバーに交通安全を呼びかけました。

また、7月13日は、「飲酒運転根絶の日」です。今一度、交通安全を自らのことと捉え、絶対に飲酒運転は行わない、させないよう心掛け、思いやりをもった交通安全ルールの遵守を実践しましょう。



キヌサヤエンドウ 収穫好調

7月13日、中須田地区にある片石唯乃さんの畑では、町の基幹作物であるキヌサヤエンドウの収穫が行われていました。

今年は、農作業も生育も順調に進んでいるとのこと、例年ごとの収量が期待されます。また、コロナウイルスの影響で価格の低下が予想されておりましたが、例年ごとの価格で推移しているとのこと。

収穫後は、道内各地や関西、中部などの全国の主要都市へ出荷されています。

